別紙様式?

「課定事由・年月日」「申告の理由」「事実発生年月日」は、	1   1   1   1   1   1   1   1   1   1																	אר איש נינג							
被 扶 養 申 告 書    所 異 所 名		( 課 長 補 佐 主 幹 担 当 組合員区分										告書類			3	入力日									
検 扶 養 者 申 告 書	(本) 大 美 者 申 告 書 1 1 234			2: 短期 2: 短期 3: 任意継続 3						2:被扶養者申	告書(取)		32:生年月日 33:住所訂正		交 付										
第三	所属所名		rt+ -i	H <b>*</b>	<u> </u>	ф	/L =		※一般は、短期・	任意継続				41: 公費該当	11T	回収									
1	1234   共済 太郎   300   1234   共享 大郎   300   1234	做 扶 養 有 甲 告 書										1													
□ 市 333 1234 共済 太郎 300    1	1333   1234   共済 太郎   300   300   333   1234   共済 太郎   300   3		所属	属 所 名		所属	所コー	ド	組合	員 等	番号			組合員日	5 名			標準報酬							
2	### 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		$\bigcirc$	○市			333			1234	1			共済 カ	こ郎			300							
2	### 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Т									+n -														
(中央24次字まで登録可、別と名の間は1文字あけること)   (中央24次字をで登録可、別と名の間は1文字あけること)   (中央24次字をで登録可、14次字をで登録可、別と名の間は1文字あけること)   (中央24次字をで登録可、14次字をで登録可、別と名の間は1文字をのは14次字をできます。   (中央24次字をできます。   (中央24次字を)   (中央24次字を	# 中央	, д			扫	ウサイハ	ナコ				過の カ														
個人番号(マイナンバー)(12冊)	(日) 本学 (12年) (1	( )		8文字、漢字全角	12文字	まで登録可。	姓と名の間	は1文字	あけること。)	E #		(半角24文	文字まで登録可	。姓と名(	の間は1文	:字あけるこ	( ع:								
個人番号(マイナンバー)(12冊)	個人番号(マイナンバー)(12年)	漢字		<u>.</u>	共淫	<b>\$</b> 7	4.子	$\overline{}$		文	る入 :**	$\overline{}$													
個人書 号(マイケハー)(2個)	個人書 号(マイナン-(コ(2根))	7			~ ( 1)	1 1	<u> </u>	個	人番号は	必ず証	入すること	:													
1	14		/==	1 = 0/-		* \/!	<b>-</b> \		C ++ 7++	<del>-</del> ^	<b>亚</b> 口(1.51/5)			生 年	月日		続 柄	続	柄						
2	次表		10 。	人 奋 号(マ/	「ナンハ	<b>\—</b> )(12∤	įτ)		基 使 ·	牛 筮	奋 号(10桁)			(3:昭和 4:	平成 5:4	合和)		エッル	日七						
報酬 (1 環形 4 平成 5 ○和)	### 14			098765	432	109				3434	43434		2	$4\triangle\triangle$	7093	0	21	四乙分	<b>与</b>						
事曲	### 14	烈定.	取当	認定・取消	年月	日 2	後1年即	O llo 1	目込み類					미무. 펜	星の別	<b> </b>	<b>控</b> 险	<b> </b>	<b>5</b> ₩						
公費	公費						, 区 「十间	·/ <b>北</b> 八.			職	Ę													
公費	公費	1.	4	$5 \wedge \wedge 0$	)4∩1				0	無照	<b>%</b>			1		-	1	1							
「設定事由・年月日」「申告の理由」「事実発生年月日」は、	「	Τ,	*							/W 7F	· v			╽└		-	-	1							
「認定事由・年月日」「申告の理由」「事実発生年月日」は、   事項	「翻定事由・年月日」「申告の理由」「事実発生年月日」は、 事例ごとに下表参照のうえ記入	五貝 加加 国氏中並第3号 3号曲板															提出								
事例ごとに下表参照のうえ記入    類の	事例ごとに下表参照のうえ記入    郵便番号(7桁)   市区町村名   1	⊐—ŀ		認定事由・	年月	ві І	申告の	)理由	「事実名	月日!は、	(3	:昭和 4:5	P成 5:令和)	組偶	1:該当	2:非該当	1:有 2:無	3:不要							
野優番号(7桁)	関係								J 1470		/1H 100	Ш			員の	-	1	1							
特別	前医町村名 以隣の住所 フリガナ 住所 フリガナ 住所 2 以隣の住所 2 以隣の住所 2 以隣の住所 2 以隣の住所 2 以隣の住所 2 以隣の住所 2 (土所 2 (アバーを等)			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		<b>,</b> ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,						ノ∟													
中 告 の 理 由  中 告 の 理 由  「変格 確認書」交付要否 (1:交付を要する)  (注)マイナ保険証利用を録済の割について、次のいずれかに該当する場合に限る。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	世 告 の 理 由		垂	『便番号(7桁)				フリガ	t																
中 告 の 理 由  中 告 の 理 由  「変格 確認書」交付要否 (1:交付を要する)  (注)マイナ保険証利用を録済の割について、次のいずれかに該当する場合に限る。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	世 告 の 理 由	別居						住所	1																
中 告 の 理 由  中 告 の 理 由  「変格 確認書」交付要否 (1:交付を要する)  (注)マイナ保険証利用を録済の割について、次のいずれかに該当する場合に限る。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	世 告 の 理 由	住所		市区町村名				フリガナ																	
申告の理由    事実発生年月日	申告の理由  中告の理由  事実発生年月日 (3:昭和 4.平成 5:令和)  「資格確認書」交付要否 (1:交付を要する) (注)マイナ保険証利用発験済の者について、次のいずれかに該当する場合に限る。・・商等等により、マイナ保険証利用が関策であるため。・・前保険者に対し、マイナ保険証の利用所保険申請を行ったため。・・前保険者に対し、マイナ保険証を登替者については、全員に交付するため、記入不要。  理動事由(96) 事実発生年月日 中舎の理由 中舎の理由 (96) 事実発生年月日 中舎の理由 (97) 事実発生年月日 中舎の理由 (97) 事実発生年月日 中舎の理由 (98) 事実発生年月日 中舎の理由 (97) 事実発生年月日 中舎の理由 (98) 事実発生年月日 日組舎の方の資格取得日 日地生(122 事実発生年月日 「組舎自の資格取得」 組合自の資格取得日 日地生の日 「提覧により、無限のため」 海陽日 「建製により、無限のよめ」 海陽日 「建製により、無限のため」 海陽日 日本の上によったため」 「金属の大から、大の大ため」 「金属の大から、大の大きの」 「金属の大から、大の大きの」 「金属の大から、大の大きの」 「金属の大から、大の大きの」 「金属の大から、大の大きの」 「金属の大から、大の大きの」 「金属の大が、大の大きの」 「金属の大が、大の大きの」 「金属の大きの大きの、大の大きの」 「金属の大きの対象が終」基本手当の実施が終。基本手当支援終わて日、「大の記載事項は、真実と相違ないものと認めます。 今和△△年4月1日 所属所を □ 市 所属所と □ 市 所属所を □ 市 所属所を理年月日 「対域の大きにおいてください。」 中舎書所属所を理年月日 「かん△年4月1日 「かん△年4月1日 「かん○年4月1日」 「かん○年4月1日 「かん○年4月1日」 「かん○年4月1日 「かん○年4月1日」 「かん○年4月1日」」 「かん○年4月1日」 「かん○年4月1日」」 「かん○年4月1日」 「かん○年4月1日」」 「かん○年4月1日」 「かん○年4月1日」」 「かん○年4月1日」 「かん○年4月1日」」 「か	"					(7																		
# 音の 埋 由  (3:昭和 4:平成 5:令和)    (注)マイナ保険証利用発酵源の者について、次のいずれかに該当する場合に限る。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	日 音 の 理 由  (3:昭和 4:平成 5:令和)    1	_					()	, , ,	147								車宇名	& 生 年 日 口							
「養格確認書」交付要否 (1:交付を要する)   (注)マイナ保険証利用登録派の者について、次のいずれかに該当する場合に限る。   ・職書等により、マイナ保険証の利用が困難であるため。   ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	「資格確認書」交付要否 (1:交付を要する)   (注)マイナ保険証利用登録済の者について、次のいずれかに該当する場合に限る。   ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								申告の	理 由															
「養格確認書」交付要否 (1:交付を要する)   (注)マイナ保険証利用登録派の者について、次のいずれがに該当する場合に限る。   ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	「資格確認書」交付要否 (1:交付を要する)   (注)マイナ保険証利用登録済の者について、次のいずれかに該当する場合に限る。   ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	a -11.																							
(注)マイナ保険証利用的短難であるため。 ・障害等により、マイナ保険証の利用解除申請を行ったため。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(注)マイナ保険証利用登録済の者について、次のいずれかに該当する場合に限る。・障害等により、マイナ保険証の利用的問題であるため。・・障害等により、マイナ保険証の利用が開業を行っため。・・では、と負に交付するため、記入不要。  展動事由別の「異動年月日」「申告の理由」「事実発生年月日」の記入について 異動事由 [事由 コード] 異動年月日 申告の理由(例) 事実発生年月日 組合負の資格取得 [11] 事実発生年月日 「組合負の資格取得」組合負の資格取得 [12] 事実発生年月日 「組合負の資格取得」組合負の資格取得 [13] 事実発生年月日 「出生のため」 出生の日 婚姻 [13] 事実発生年月日の翌日 「遺職により、無収入 退職した日 上なったため」 無職・無収入 [14] 事実発生年月日の翌日 「遺職により、無収入 退職した日 大阪・大ため」 「提職での収入が基準額 未満となったため」 未満となった日 大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大	と職	によ	、り、無罪	战無り	収入と	こなっ	たた	め								5 △	△033	1						
(注)マイナ保険証利用的短難であるため。 ・障害等により、マイナ保険証の利用解除申請を行ったため。 ・解集等により、マイナ保険証の利用解除申請を行ったため。 ・前保験者に対し、マイナ保険証の利用解除申請を行ったため。 ・前保験者に対し、マイナ保険証の利用解除申請を行ったため。 ・前保験者に対し、マイナ保険証の利用解除申請を行ったため。 ・前保験者に対し、マイナ保険証の利用解除申請を行ったため。 ・常子生年月日	(注)マイナ保険証利用登録済の者について、次のいずれかに該当する場合に限る。・障害等により、マイナ保険証の利用的問題であるため。・・障害等により、マイナ保険証の利用が開業を行っため。・・では、と負に交付するため、記入不要。  展動事由別の「異動年月日」「申告の理由」「事実発生年月日」の記入について 異動事由 [事由 コード] 異動年月日 申告の理由(例) 事実発生年月日 組合負の資格取得 [11] 事実発生年月日 「組合負の資格取得」組合負の資格取得 [12] 事実発生年月日 「組合負の資格取得」組合負の資格取得 [13] 事実発生年月日 「出生のため」 出生の日 婚姻 [13] 事実発生年月日の翌日 「遺職により、無収入 退職した日 上なったため」 無職・無収入 [14] 事実発生年月日の翌日 「遺職により、無収入 退職した日 大阪・大ため」 「提職での収入が基準額 未満となったため」 未満となった日 大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大																								
中国	中国										2 3 1 1 1					• • •									
	展動事由別の「異動年月日」「申告の理由」「事実発生年月日」の記入について										<ul><li>障害等に</li></ul>	より、マイ	/ナ保険証	の利用が困難	であるたる	め。	当する場合	に限る。							
異動事由 [事由コード] 異動年月日 申告の理由 (例) 事実発生年月日   組合員の資格取得   11] 事実発生年月日   組合員の資格取得   12] 事実発生年月日   12   出生のため」 出生の日   出生の日   増加日   出生の12   事実発生年月日   「超離のため」 増加日   上記   事実発生年月日の翌日   「退職により、無収入 となったため」   上記   上記   上記   上記   上記   上記   上記   上	異動事由 [ 申由 3 - F ]																入不要。								
組合員の資格取得 [11] 事実発生年月日 「組合員の資格取得」 組合員の資格取得日 出生 [12] 事実発生年月日 「出生のため」 出生の日 増加日 「記職により、無収入 となったため」 と数ったため」 光瀬となったため」 実業保険の満了 [18] 事実発生年月日の翌日 「基本子当の受給が終 基本手当受給終了日 大きなったため」 大業保険の満了 [18] 事実発生年月日の翌日 「基本子当の受給が終 基本手当受給終了日 でも、異動年月日 (認定年月日) は「所属所受理年月日」とする。 上記の記載事項は、真実と相違ないものと認めます。 令和△△年4月1日 所属所名 ○ 市 所属所長 職名・氏名 市長 赤城 一郎 申告書所属所受理年月日 下属 所用 新属所長 職名・氏名 市長 赤城 一郎 中告書所属所受理年月日 下属 所用 所属 所属 下属 市 所属 所 長 市 長 赤 市 長 赤 市 長 赤 市 長 赤 市 長 赤 市 長 市 市 所属 市 日本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本	組合員の資格取得 [11] 事実発生年月日 「組合員の資格取得」 組合員の資格取得日出生 [12] 事実発生年月日 「出生のため」 出生の日婚姻 [13] 事実発生年月日 「婚姻のため」 婚姻日 「退職により、無収入 」と職した日所得の減少 [15] 事実発生年月日の翌日 となったため」 大変やたため」 大変やの流了 [16] 事実発生年月日の翌日 「基本事当の受給が終 基本手当受給給了日生) 認定に係る申告について、事実発生年月日から30日を過ぎて所属所が当該申告を受理した合、異動年月日 (認定年月日) は「所属所受理年月日」とする。    上記の記載事項は、真実と相違ないものと認めます。 令和△△年4月1日   所属所長 職名・氏名 市長 赤城 一郎   中告書所属所受理年月日   所属所是 職名・氏名 市長 赤城 一郎   中告書所属所受理年月日   所属所担当者   株名・任日の項目は、例(「令和5年10月1日」→「5051001」)のように記入してください。   中告書所属所受理年月日   小属所担当者   株名・本本山   小属所担当者   株名・本本山   小属所担当者   株名・本山   小属所担当者   小本山   小属所担当者   株名・本山   小属所担当者   小山   小属所担当者   小山   小山   小瓜   小山   小属所担当者   小山   小瓜   小山   小瓜   小山   小瓜   小瓜   小瓜	異動	事由別♂	の「異動年月日	」「申・	告の理由.	「事実务	生年月	日」の記入に	ついて															
出生 [12] 事実発生年月日 「出生のため」 出生の日 婚姻 [13] 事実発生年月日の翌日 「退職により、無収入 」退職した日 所得の滅少 [15] 事実発生年月日の翌日 「基本チ当の受給が終 失業保険の満了 [18] 事実発生年月日の翌日 「基本手当の受給が終 大満となったため」 「基本手当の受給が終 大満となったため」 大満となった日 大満となった日 大満となった日 大瀬となった日 大本手当受給終了日 注記の記載事項は、真実と相違ないものと認めます。 令和△△年4月1日 所属所長 職名・氏名 市長 赤城 一郎 車告書所属所受理年月日 前属所の受理年月日 前属の形 本名	出生 [12] 事実発生年月日 「出生のため」 出生の日				-																				
無職・無収入 [14] 事実発生年月日の翌日   「退職により、無収入   退職した日   上記の記載事項は、真実と相違ないものと認めます。	無職・無収入 [14] 事実発生年月日の翌日 「退職により、無収入 となったため」 「恒常的収入が基準額 技満となったため」 朱満となったため」 朱満となったため」 朱満となったため」 朱満となったため」 朱満となったため」 朱満となったため」 朱満となったため」 朱満となった日 (基本手当の受給が終 フしたため」 基本手当受給終了日 (基本手当の受給が終 内) とする。									ļ															
無職・無収入 [14] 事実発生年月日の翌日 「退職により、無収入 となったため」   退職した日	無職・無収入 [14] 事実発生年月日の翌日   「退職により、無収入 なったため」   となったため」   未満となった日	婚	姻 [13]								婚姻日														
所得の滅少 [15] 事実発生年月日 「恒常的収入が基準額 恒常的収入が基準額 未満となったため」 未満となったため」 未満となったとし 失業保険の満了 [18] 事実発生年月日の翌日 「基本手当の受給が終 基本手当受給終了日注)認定に係る申告について、事実発生年月日から30日を過ぎて所属所が当該申告を受理した合、異動年月日(認定年月日)は「所属所受理年月日」とする。	所得の減少 [15] 事実発生年月日 「恒常的収入が基準額   恒常的収入が基準額   未満となったため」	1000	職・無り	汉人 [14]	事実	発生年月日				追	職した日														
大業体験の個別 [16]   事業発生年月日の翌日 了したため」   基本手目受給終 1日   注注   認定に係る申告について、事実発生年月日から 3 0 日を過ぎて所属所が当該申告を受理した   合、異動年月日 (認定年月日) は「所属所受理年月日」とする。	大果保険の個月 1161   事美光生年月日の翌日   了したため」   華本子司受輸給 1日   全) 認定に係る申告について、事実発生年月日から30日を過ぎて所属所が当該申告を受理した   合、異動年月日 (認定年月日) は「所属所受理年月日」とする。	<u> </u>		所得の滅少 [15] 事実発生年月日 「恒常的収入が基準額 恒常 未満となったため」 未																					
合、異動年月日 (認定年月日) は「所属所受理年月日」とする。	合、異動年月日 (認定年月日) は「所属所受理年月日」とする。    Ph	Ĕ		♭ [15]				Ⅰ基本手	当の受給が終	基本手															
(本名)   (*A)   (*A)	「	所失	得の減少	の満了 [16]	事実	# ※ (DIP の) ます ※ かた ロロ の 翌日 「基本手当の 受給が終 サイエル 野冷物 フロ																			
「	「	所 失	得の減少 業保険の 認定に係	の満了 [16] 系る申告につい	事実を	実発生年	ヨの笠口 <u>-</u> 月日から3	了したた 3 0 日を	過ぎて所属所	が当該申	告を受理した	場合、異動年月日(認定年月日)は「所属所受理年月日」とする。													
所 所属所名 ○ 市 所属所名 一市 開催・氏名 市長 赤城 一郎 主意事項・網かけ欄は、記入しないでください。	所属所名 ○○市   所属所名 市長 赤城 一郎   市属所名 市長 赤城 一郎   市場かけ欄は、記入しないでください。	失:	得の減少 業保険の 認定に係	の満了 [16] 系る申告につい	事実を	実発生年	ヨの笠口 <u>-</u> 月日から3	了したた 3 0 日を	過ぎて所属所	が当該申	L÷i	の記載事	耳項は、真	[実と相違ない	ものと認	図めます。									
は意事項・網かけ欄は、記入しないでください。    本名   本名   本名   本名   本名   本名   本名   本	横   所属所長 職名・氏名 市長 赤城 一郎   市場かけ欄は、記入しないでください。	(注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注)	得の減少 業保険の 認定に係	の満了 [16] 系る申告につい	事実を	実発生年	ヨの笠口 <u>-</u> 月日から3	了したた 3 0 日を	過ぎて所属所	が当該申	所上記				ものと認	以めます。									
主意事項・網かけ欄は、記入しないでください。	:意事項 ・網かけ欄は、記入しないでください。 ・年月日の項目は、例(「令和5年10月1日」→「5051001」)のように記入してください。 申告書所属所受理年月日   ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	第一	得の減少 業保険の 認定に係	の満了 [16] 系る申告につい	事実を	実発生年	ヨの笠口 <u>-</u> 月日から3	了したた 3 0 日を	過ぎて所属所	が当該申	所上記属	令和△∠	△年4月	1日	ものと認	思めます。									
エ思事項 ・利力が関係に、比べいないというという。 所属所担当者 棒名	・年月日の項目は、例(「令和5年10月1日」→「5051001」)のように記入してください。	(注) (注) (注)	得の減少 業保険の 認定に係	の満了 [16] 系る申告につい	事実を	実発生年	ヨの笠口 <u>-</u> 月日から3	了したた 3 0 日を	過ぎて所属所	が当該申	所上記属所所属所	令和△∠ 所 f長	△年4月 属所名	○○市			ès								
		(注) (注) (注)	得の滅少 業保険の 認定に係 異動年月	の満了 [18] 系る申告につい 月日(認定年月	事実 (で、事 (日) は	実発生年,「所属所	日の笠日  - 月日から3 受理年月日	了したた 3 0 日を	過ぎて所属所	が当該申	所上記属所所属所	令和△∠ 所 f長	ム年 4 月 属所名 G・氏名	1日 ○○市 市長	赤坎		郎								

## 別紙様式2

(処理伺)	課	· 長	補佐	ま 幹 者 申	担当	相合員区 1:一般 2:短期 3:任意 ※一般は、短期・パパ外の全ての組合	1: 2: 継続 3: <sup>任意継続</sup> 4.	申告 被扶養者申告 被扶養者訂正 公費負担申告	·書(取消) -申告書	申告項目 31: 氏名訂正 32: 生年月日訂 33: 住所訂正 34: その他の訂 41: 公費該当 42: 公費取消	Œ .	交付 即収			(			
	TX	<b>ξ</b> 12		ът — —		1			2						_			
		所属	所 名	所属	所コード	組合	員 等 都	番号		組合員氏	:名			標準報酬月額	9			
		$\bigcirc$	)市		333		1234											
被扶養者氏名	カナ <sup>(カ</sup> 漢字	ナ半角18		キョウサイ / 12文字まで登録可 <b>共済</b> /	。姓と名の間は1	文字あけること。)	名過の名間がなる。	氏超に名過の欄とみがな記文る入字場す数合る       (半角24文字まで登録可。姓と名の間は1文字あけること。)										
		個人	、番号(マイ	(ナンバー) (12 <sup>2</sup>	桁)	1两	年 金 番	号(10桁)	性別 1:男 2:女	生年(3:昭和4:平	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		た 柄 コード	続柄	4			
						者 の み			2	$4\triangle\triangle$			21	配偶者	l			
															_			
記	[·東 事由		認定•取消 (3:昭和 4:平原		今後1年間の収	ス入見込み額 円		職業		同居·別居 1:同居		扶養控[ 1:有 2:		扶養手当 1:有 2:無 3:対象外				
	34	1	5△△0	)401														
	公費 <u>小書誌</u>																	
コード   コード   (3:昭和 4:平成 5:令和)   組偶   1:該当 2:非該当 1:有 2:無 3:7															4			
「取消争田・平月口」「甲音の理田」「争美充王平月口」は、														1	l			
,				20 ////					<i>)</i>		ζ ,				_			
4.44		郵	更番号(7桁)		フリ.	Jガナ									]			
被扶養者の	別居住			市区町村		所1												
<b>登</b>	住所	ī	市区町村名	以降のf 記入村		Jガナ									1			
0)						所2 -ト名等)									1			
H													<b>事</b> 宝祭	生年月日	1			
						申告の耳	理 由							·エー/ 1 ロ : 平成 5: 令和)				
勍	<b></b> 比職	によ	り、社会	除保険にか	口入した	ため							5 🛆 <i>i</i>	△0401				
								「資格硝	[認書]交付	要 否 (1:交	付を要する	3)						
								・障害等に ・前保険者	保険証利用登録済 より、マイナ保険記 に対し、マイナ保険 険証未登録者にご	Eの利用が困難で 検証の利用解除	であるため。 申請を行った	ため。		に限る。				
*			「異動年月日.	」「申告の理由		半月日」の記入に"	ついて											
			[事由コード]	異動年月		告の理由 (例)		生年月日										
		[32] [33]		事実発生年月	日の翌日 「死	亡のため」  婚のため」	ļ	した日 婚日										
取	,	ま [34]		事実発生年	: 日 」 「就	職により、社会保		***ロ した日										
褝	i	・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	[35]	事実発生年	・日口 「恒	加入したため」 常的収入が基準額	恒常的収	入が基準額										
l			受給 [36]	事実発生年	· 日山 「基	となったため」 本手当の受給を開		なった日 受給開始日										
	<u> </u>				jya C	たため」	<u> </u>											

	_	所	上記の記	載事項は、真	[実と相違ない	ものと認め	ます。
偱		属	令和	△△年4月	1日		
考	考	所	所属所長	所属所名	〇〇市		
楫	機	欄		職名·氏名	市長	赤城	一郎

注意事項 ・網かけ欄は、記入しないでください。 ・年月日の項目は、例(「令和5年10月1日」→「5051001」)のように記入してください。 ・被扶養者申告書(取消)の場合、資格喪失証明書を交付します。

申告書所属所受理年月日 令和△△年4月1日

所属所担当者

榛名

## 別紙様式2

(処理伺)	課長	扶	補佐	者	主 幹 申 ・	担当		1 2	合員区 : 一短期意 ( 短期組合員 ての組合員	社 4年	2:被	申告書類  1:被扶養者申告書 (認定)  2:被扶養者申告書 (取消)  3:被扶養者訂正申告書  4:公費負担申告書			(認定) (取消)	3: 3: 3: 4:	申告項目 1: 氏名訂正 2: 生年月日訂正 3: 生作所訂正 4: その他の訂正 1: 公費該当 2: 公費取消		交付回収	付			
所属所名 所属所コード																合員氏	: 名	標準報酬月額					
○○市 333									1	123	4					井	<b>卡済</b> 太	郎		千円			
扶養者	被 力													文字あける	こと。	,)							
	個人番号(マイナンバー)(12桁)     基礎年金番号(10桁)       ま砂年金番号(10桁)     性別 (3:昭和 4:平成 5:令和)       1     1														続 柄 コード 31		長男						
	官•取消 事由		認定•取消 3:昭和 4:平	[人又	見込み額 円	込み額 職 業 円								同居·別原 1:同居			§控除 2∶無	15	扶養手当 有 2:無 3:対象タ	١			
																	2						
	費ード	另	公費該当 川居の場			公費不該 ・ 公費不該			所を記			年月日 <sub>艾 5:令科</sub>	<b>1</b> )		住所変 (3:昭和 4	:平成	5:令和)	短期組合員除く		金第3号 2:非該当		3号届提出 有 2:無 3:不要	L
		郵便	更番号(7桁	<del>j</del> )		フ	リガ・	t	ニハ゛ン	(チョウ	2												٦
被扶養者の	引	10	)2008	4	市区町村 以降の信		È所 ·	1	二番	町	2番	:地											
食者の	· · · · · · ·	-	区町村名		以降の13記入棚	フ	リガ					B 201											_
	東	京都	都千代	田区		13 (アパ	と所2 一ト4		共済	ア	パー	ŀВ	2	0	1 号室	Ĭ							╛
								申告	の理	且由												至年月日 『成 5:令和)	
	申告の理由 大学進学に伴い、別居したため。 組合員の援助年額△△△万円、毎月○○円万円を送金																			5 △△0401			

## 「 資 格 確 認 書 」交 付 要 否 (1:交付を要する)

(注)マイナ保険証利用登録済の者について、次のいずれかに該当する場合に限る。 ・障害等により、マイナ保険証の利用が困難であるため。 ・前保険者に対し、マイナ保険証の利用解除申請を行ったため。 ※マイナ保険証未登録者については、全員に交付するため、記入不要。



注意事項

令和△△年4月1日

所属所担当者

榛名

## 別紙様式2

(処理伺)	被被	<sub>長</sub>	補佐	<b>者</b>	申 告	担当		1:	員 一短任期 を の組合 1	継続任意維	2:被3:被		申告 訂正	書 (認定) 書 (取消) 申告書 書	31 : 32 : : 33 : - 34 : 41 : -	申告項目 氏名訂正 生年月日正訂 生年所訂他の も 会公費取消 41		交 付回 収	+		(井淀彩合摄出用)
		所 属	所 名		所属所	コード	Ì	組	合	員	等 番	号			組合	3 員 氏	名			標準報酬月	額千円
Г		$\bigcirc$	)市		33	33			-	12	34			共済 太郎							
被扶養者氏名	カナ (カ・漢字	ナ半角18	文字、漢字全角1	2文字ま	クサイ イチに まで登録可。姓	と名の間は17	文字を	がけること。	)		氏名欄が文字数にのみ記入する	カナ 漢字		(半角24	文字ま	で登録可。	姓と名(	の間は1文	て字あける	こと。)	
		個人	、番 号(マイ	ナンバ	`—) (12桁)		配	其	<b>碰</b>	年 4	金番・	号(10#	行)	性別		生 年	月日		続 柄	続材	9
	田					学証に記	偶者の	5	, C	' -	ш ш	, , , ,	117	1:男 2:女		:昭和 4:平 4△△			31	長男	5
現在交付されている受給資格者証に記載の																					
	<u>*:</u>	受給資	賢格者証の	写し	を添付			٦													
	公費 コード		公費該当年 3:昭和 4:平成			公費不該当					.名変更 和 4:平			住所変 (3:昭和 4:			短期配		金第3号 2:非該当	3号届提1:有 2:無 3	
г	81		5△△0		$\neg \vdash$	5 △×(				(0.14	, i	,,,,	197	(0.54)4	. 1 122	7. [24 <b>4</b> ]	組合員除く				
4ete		郵	便番号(7桁)			フリ	ガナ	-													
被扶養者の	別 居 住				市区町村名 以降の住所	ř – ·	所1														
者の	所	ī	市区町村名		記入欄	フリ 住 (アパ-	所2														
								申告	の耳	理由	Ħ									発生年月日 4:平成 5:令和	1)
袹	話祉	医療	费助成条	例立	適用														5 △	.∆0801	
					:-					_		「資本	各確	認 書」交 付	要否	(1:交	付を要	する)			
			被扶養者 在住者で				-			••••		•障害 •前保	等に。 険者(	険証利用登録済 より、マイナ保険記 こ対し、マイナ保! 険証未登録者に	証の利用険証の	用が困難で 利用解除申	あるため	め。 うたため。	,	合に限る。	

備 考 欄

上記の記載事項は、真実と相違ないものと認めます。

令和△△年8月1日

所

属

所

所属所名 ○○市

所属所長

欄 職名·氏名 市長 赤城 一郎

注意事項 ・網かけ欄は、記入しないでください。 ・年月日の項目は、例(「令和5年10月1日」→「5051001」)のように記入してください。 ・被扶養者申告書(取消)の場合、資格喪失証明書を交付します。

申告書所属所受理年月日 令和△△年8月1日

所属所担当者

榛名